とっとり しまね おかやま ひろしま やまぐち
コープCSネット 便り
中国・四国
とくしま かがわ えひめ こうち
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合会報
第60号
発行
2022年1月14日
通巻60号

CO-OP 9生協の夢広がるネットワーク

謹んで新春のお慶びを申し上げます

コープCSネット理事長
小泉信司

旧年中はコープＣＳネットの事業・活動に対しご支援・ご協力を賜りましてありがとうございました

生協がもっと身近に!もっと便利に!
「コープアプリ」が新登場

CO-OP ←このアイコンが目印!

コープCSネットでは、中国四国の会員生協とともに、生協の総合アプリ「コープアプリ」の開発をすすめてきました。2022年1月24日(月)より、先行して中国地区5生協で「コープアプリ」がリリースされます。

CONTENTS

ページ
2 3 コープCSネット 理事長 専務理事 年頭のご挨拶
4 5 生協がもっと身近に!もっと便利に! 「コープアプリ」が新登場
6 7 コープCSネット トピックス
8 会員生協 トピックス(おかやまコープ) 「知ってる?!ユニセフのこと」を開催 大学生応援プロジェクトに参加 (コープCSネット)

コープCSネット理事長
小泉信司

謹んで新春のお慶びを申し上げます

旧年中は、私どもコープCSネットの事業・活動に対し、ご支援・ご協力を賜り、ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

昨年も、新型コロナに始まり新型コロナで終わった年ではなかったかと思います。長期間に及ぶ世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大は、国民生活にも大きな影響を与えました。テレワーク・オンライン商談等々働き方改革が進む一方で、様々な面での格差拡大も進んでいます。

緊急事態宣言等行動制限される中で、内食・中食需要の拡大や料理宅配事業の伸長等食生活の面でも大きな変化が生まれました。

また各企業のSDGsに対する意識もさらに高まり、様々な取り組みが進められていることは大きな成果といえるのではないでしょうか。

そのような環境の中、生協の宅配事業は昨年以降のコロナ禍の中、皆様のおかげで、2020年度並みの実績を残す事ができています。

カタログでのフェアトレードや地産地消等SDGs課題にも積極的に取り組み、多くの組合員の皆様から支持をいただくことができました。

また　急速に進むDX（デジタルトランスフォーメーション）化の中で、DX-COOP・宅配リノベーションの実行に向けて会員生協の皆さんとの協議・準備も進めることができ、将来に向けての一歩を踏み出せつつあります。

国内人口は、5年間で100万人減少し、1人暮らし世帯が約4割を占め、高齢化率が約3割と進行、生産年齢人口が減少する中、2022年も新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されます。

国内経済が停滞する中、国民生活はさらに厳しくなると同時に、格差拡大・社会的分断・孤立の進行もさらに進むことが予測されますし、流通小売業においては、原材料高騰の中での価格競争や、DXの推進・新たな宅配事業の進出・伸長も脅威となってくると思われます。

コープCSネットといたしましても、2022年は、組合員の意見・要望に応えながら、時代の変化に遅れることなく、会員生協の皆様とDX-COOP・宅配リノベーションの推進、MD・システムの改善・改革に取り組みながら、会員生協・組合員の皆様への貢献度を高めていきたいと考えております。

またSDGsの取り組み強化・継続課題となっている事業連帯の将来、人材の開発・育成にも取り組んでまいる所存です。引き続き会員生協の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、長く続く新型コロナウィルス感染症の一日も早い収束と、会員生協のご発展・役職員の皆様のご活躍を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

コープCSネット専務理事
塩道琢也

新年明けまして おめでとうございます

新型コロナウイルス感染症がもたらした影響が続く中で、弊事業連合の事業、運営にご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年から続くサプライチェーンの混乱、資源不足や原料不足、燃料の高騰など、事業を取り巻く環境は厳しい中ではありましたが、西部の会員生協の冷蔵セット業務統合などの効率化を図り、組合員の暮らしを支える宅配事業は大きな混乱もなく乗り切ることができました。これも会員生協の皆様方のご協力があってのことと感謝しております。

コープCSネットでは、21年度からアフターコロナを見据え、組合員にとってより生協が身近に感じられ、利用しやすく、暮らしに役立つサービスの開発と生産性の向上に向けて会員生協の皆さんと協同した取り組みを開始しました。コロナ禍によって宅配の持つ強みが注目され、参入してくる企業も今後増えていきますが、組合員の暮らしにしっかりと焦点をあて、これからの難局を乗り越えていきたいと考えております。

一方で、産業界全体では急速にDX(デジタルトランスフォーメーション)が進んできております。コープCSネットでも生協が組合員の暮らしに役に立つためには、DX化は必須だと考えております。手始めに22年1月下旬より中国地区5会員生協で、総合アプリ「コープアプリ」の運用を開始します。宅配の注文がスマートフォンで簡単に行えるだけでなく、配達完了通知や欠品・遅配情報など組合員が望む情報も通知していきます。22年春には、四国地区4会員生協の参加や、店舗決裁機能の追加などを予定しています。

世界情勢はワクチン接種によって経済活動が活発になり始めておりますが、新たな変異株の出現によって再び混乱しており、まだまだ予断を許さない状況です。

22年も予測することが難しい年度となりますが、With コロナ対応を強めつつDXを推進し、中国四国9会員生協の皆様との連携、協同を力にしてくらしに役立つ事業を推進してまいりたいと考えております。

最後に、皆様方にとって新しい年がより良き年となりますことを祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

このアイコンが目印!

生協がもっと身近に! もっと便利に!

「コープアプリ」が新登場

コープCSネットでは、中国四国の会員生協とともに、生協の総合アプリ「コープアプリ」の開発をすすめてきました。2022年1月24日(月)より、先行して中国地区5生協で「コープアプリ」がリリースされます。2022年春には中国地区での「店舗機能」が加わり、四国地区4生協ではリリースを予定しています。

Q 「コープアプリ」って、どんなアプリなの?

A 中国四国の生協組合員のくらしを便利にする総合アプリです。2022年1月の中国地区版リリースでは、宅配の注文機能が充実します。これまでのeふれんず(インターネットでの注文機能)に加えて、レシピから食材の注文が可能な「レシピ注文(コープシェフ)」や、組合員より要望の多かった「遅配・欠品」通知や「配達完了」通知などの新しい機能が追加されます。

組合員のこれまでの購入履歴からおすすめ商品を選定する「あなたへのおすすめ」へのアクセスや、eふれんず限定商品へのアクセスも簡単になりました。新機能「マイページ」では、「アレルゲン」登録などが簡単にできます。

ホーム画面の上部は宅配のポイントの表示やその時々のお買い得な取り組みのお知らせが入ります!(中国地区版)

コープアプリ　ホーム画面

ホーム画面の中部は、注文機能を集中!

番号注文
Webカタログ
限定商品
eふれんず　などなど

アイコンをタップすると目的のページに移動できます!

※四国地区版は仕様が異なります。

「コープアプリ」の新機能を少しご紹介します!!

その１

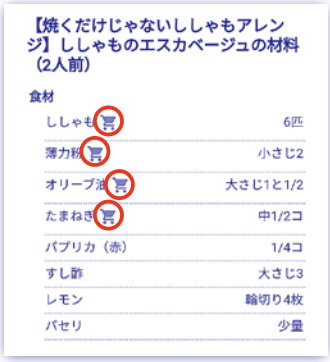
レシピ注文

【レシピ注文】

レシピの材料をまとめて注文できる便利な注文機能です!
使い方はカンタン!
レシピを選んで、食材を確認、あとは注文するだけ。

あらたくん、
レシピ注文のどんなところがおすすめ?

注文できる食材は
買い物カートで表示されるんだよ。
お家にある食材を思い出しながら
「いる」「いらない」が
選べるから食材も無駄にならないよ



レシピ注文　画面

現在の注文状況が確認できます

「配達完了」、「欠品・遅配」状況が確認できます

マイページ　画面

その２

MY PAGE
マイページ

あなただけのマイページ機能が追加!
マイページで「コープの宅配」をカスタマイズ!

この他にも
過去6週分の「お届け表」や「注文履歴」が閲覧できたり、「ポイント」の利用や「アレルゲン」の登録がカンタンにできたりするよ。

いつも買う商品を買い忘れたくない方には、
一度登録するだけで定期的に商品が届くサービス
「利用登録」がおすすめ!
牛乳、食パン、たまごなどの商品が登録できるよ。

【お知らせ①】

「コープアプリ」の新登場を記念して、eふれんずでは、新登場キャンペーンを実施!
「コープアプリ」からしか購入できない「アプリクーポン」が登場! 2022年3月3回まで!!
(対象:中国地区5会員生協)

【お知らせ②】

「コープアプリ」についてもっと知りたい方に向けて、公式インスタグラムで情報発信を予定しています!

コープアプリイメージポスター
生協が「今も未来も組合員のくらしに役立つ」ことをイメージしています

コープCSネット　トピックス

トピックス1　2021年度「もずく基金」報告

2021年4月から11月末までの積立金額は1,657,656円になりました

対象商品には coral protection のマークが付いています

「もずく基金」では、「CO・OP 恩納村産味付太もずく」「CO・OP 恩納村産味付糸もずく」などの対象商品の利用に応じて「もずく基金」を積立ています。「もずく基金」は贈呈先の恩納村漁業協同組合を通じてサンゴの養殖などに使われ、恩納村の海のサンゴ保全に役立てられます。

【2021年度「もずく基金」主な活動】

●2021年８月20日(金)：2021年度夏親子「もずく基金」オンライン視察・交流会

５会員生協（鳥取県生協・生協しまね・生協ひろしま・コープやまぐち・コープかがわ）の12組(29名)の組合員さん親子にオンラインで参加いただき、「もずく」についての学習と、産地との交流を行いました。交流会、組合員さんのお子さんからは『温暖化対策は自分たちでも取組むことができる！僕たちが描いた基台で、珊瑚が元気に成長するには何か僕たちもしないと』と感想をいただきました。

●2021年９月29日(水)：恩納村コープサンゴの森連絡会オンライン交流会

全国から142名、36団体が参加し、オンライン交流会が開催されました。コープCSネット管内では、中国四国６生協31名が参加しました。産地の状況、もずくとサンゴの学習、サンゴの植付け(LIVE中継)、グループ交流などが行われました。

●2021年11月1日(月)：2020年度「もずく基金」2,512,633円を贈呈

恩納村観光協会ふれあいセンター（沖縄県国頭郡恩納村）において、2020年度「もずく基金」贈呈式を開催し、恩納村漁業協同組合に2,512,633円を贈呈しました。新型コロナ感染症の拡大状況を鑑み、２年連続で４月ではなく11月での開催となりました。基金はサンゴの植付けなどに活用されます。

●2021年12月１日(水)：第５回恩納村コープサンゴの森連絡会を開催

2021年度の取り組み、モズクの種付け状況、軽石の漂着現状などが報告されました。

2021年11月1日(月)
2020年度「もずく基金」贈呈式
右：恩納村漁業協同組合　金城組合長
左：コープ CS ネット　小泉理事長

トピックス2　2021年度第1回組合員理事懇談会（オンライン開催）

開催：2021年９月３日(金)　13：30～15：45

ファミシュシュうるおいミルクの学習の様子
(本会場)

組合員理事の実参加はなく
全員オンラインでの参加となりました

2021年度第１回組合員理事懇談会をオンラインで開催しました。前半は、８月までの経営状況の報告、組合員に商品開発に参加していただいた「ファミシュシュうるおいミルク」の学習などが行われ、後半は組合員理事によるグループ交流が行われました。グループ交流では、「コロナ禍の中、実施できた商品活動について」をテーマに、オンラインや実開催の商品学習会、インスタグラムを使った情報発信、コロナ禍だからこそ子どもが参加できる企画を実施、など多岐にわたる活動が交流されました。どの生協でも「試行錯誤」しながら、商品活動を実践されており、共感が高まる懇談会となりました。交流会後の簡易アンケートでは多くの組合員理事から「良かった」という評価を頂戴しました。次回開催は2022年3月を予定しています。

トピックス3 2021年度第2回重点商品試食学習会（オンライン）を開催

日時：2021年９月２日(木)

2021年度第２回重点商品試食学習会では、迎春商材や冬ギフトについて学習を行い、中国地区5会員生協から60名以上のオンライン参加がありました。

21年のお正月は、コロナ禍の中で田舎に帰省されない方も多く、いつもと違うお正月になったという声をよく聞きました。ワクチン接種が進んだとしても、22年のお正月も傾向は変わらないと言われています。そのような状況下で、組合員さんにコープの食材や料理で、みんなが笑顔になるお正月を迎えていただけるように、バイヤーや取引先の皆さんが厳選した商品を紹介、学習しました。

トピックス4 組合員と一緒に開発した「ファミシュシュ うるおいミルク」がデビュー

商品開発委員会を通じて、中国地区５会員生協の組合員さんにモニターなどで開発にご協力いただいた「ファミシュシュ　うるおいミルク」が2021年10月２回にデビューしました。コンセプトは「家族みんなで使えるモイスチャーミルク」。コープフリーリアシリーズでお馴染みのナリス化粧品株式会社が製造しています。また、コープきんきや東海コープなどでも取扱いが決まり、組合員さんの利用の輪が全国に広がっています。商品開発委員会では、ファミシュシュシリーズの第２弾を検討中です。

- ●顔にも身体にも！全身に使えるモイスチャーミルク
- ●産地限定うるおい成分配合
  「広島県／瀬戸田レモン果汁」「島根県／出雲湯村温泉水」
- ●お肌と同じ弱酸性
- ●ポンプタイプでお子さまも使いやすい
- ●180mlの大容量

トピックス5 在庫処分品をフードバンクに寄贈

コープCSネットの事業活動で発生する在庫処分品を「あいあいねっと」に寄贈することになり、2021年10月７日(木)、初回の引き渡しが広島冷蔵流通センターで行われました。「あいあいねっと」は、社会福祉法人正仁会（広島市安佐北区）が運営する団体で、フードバンク活動、食品ロス削減活動、健康づくり活動・まちづくり活動を行っています。

「あいあいねっと」では、寄贈された食品の状態を確認し総重量を測ります。その後、食材を必要とされている団体や個人ごとに分け食材の重量を記録しお渡しします。

代表の原田さん(奥)に在庫処分品を確認していただきました

代表の原田さん(中央)とボランティア・サポートの皆さん
2021年10月7日(木)にコープCSネットが寄贈した在庫処分品

会員生協トピックス

おかやまコープ

「知ってる?!　ユニセフのこと」を開催しました

ユニセフの活動や世界の子どもたちを取り巻く現状を学びました

2021年12月10日(金)、「知ってる?! ユニセフのこと ～みんなあつまれユニセフひろば～」（主催：岡山東エリア「平和プロジェクト」）がコープ西大寺で行われ、会場とオンラインあわせて15名が参加しました。

岡山ユニセフ協会の梶岡 春花（かじおか はるか）さんから、ユニセフの活動や世界の子どもたちを取り巻く現状を学びました。梶岡さんは、看護師として働くかたわら、岡山ユニセフ協会のスタッフとして活動を行うほか、障がいを持つ方の居場所づくりや、卵・乳・小麦粉不使用のマカロンの開発など、多彩な活動に携わっています。１歳の娘さんを子育て中のママです。

講演では、西アフリカに位置する内陸国のブルキナファソの状況について、貧困に起因して児童労働を余儀なくされていることや、その陰にはレアメタルはじめ発展途上国で生産されている「安くていいもの」を消費する“私たち自身”の問題もあることなど、映像も交えてお話がありました。

また、ミャンマーで活動している方のメッセージとして、クーデターで混乱した状況が続く中での市民の声が紹介されました。

岡山ユニセフ協会専務理事の片岡雅子さんからは、おかやまコープが1984年から取り組んできたユニセフ募金は累計で２億円以上になったとの報告があり、「皆さまの温かいお気持ちが積み重なったもので、大変ありがたいです」とお礼が述べられました。

講演のあと、会場ではハーバリウム風アロマソープを作り、有意義で和やかなひとときとなりました。

参加された組合員さんからは、「帰って子ども達にも伝えたいと思った。恵まれた環境にいるのでなかなか想像できないと思うが、世界の子ども達が置かれている状況を伝えたい」「買い物をする時、いろいろなことを考えながら買い物をしたいと思った」などの感想をいただきました。

フェアトレード商品の利用や募金への呼びかけに多くの方が協力していました

大学生応援プロジェクトに参加

大学生応援プロジェクト（広島大学構内）
コープCSネットは冷凍食品の受け渡しを受け持ちました

2021年12月２日(木)に、新型コロナウイルスで経済的に困窮した大学生の支援として広島大学での支援物資配布にコープCSネットも参加しました。２日間に約1,200名の学生に支援をする計画で、コープCSネットがお手伝いさせていただいた時間には約600名の学生の皆さんが来られました。

昨年と同様に冷凍商品のお渡しを受け持ちましたが、たくさんの「笑顔」を見ることができ、元気をもらえる場面を昨年に続いて体験させていただくことができました。

学生の皆さんは、食品では素材系を好む傾向にあり、しっかりと料理をされていることが伺えました。

新型コロナウイルス感染症の収束は未だ見えてきませんが、未来を担う学生の皆さんのくらしに微力ながらご協力できた１日となりました。

発行:2022年１月14日･通巻60号　発行責任者:小泉信司　　発行事務局:総合企画室
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合　〒732-8504 広島県広島市東区二葉の里1丁目1-46　TEL:082-236-6800

VEGETABLE OIL INK 植物油インキを使用しています。